

|    |             |    |      |
|----|-------------|----|------|
| 教科 | 技術・家庭(家庭分野) | 学年 | 第3学年 |
|----|-------------|----|------|

| 題材名      | 時数  | 題材の到達目標(小題材のねらい)  | 題材のまとまりの評価規準  |   |   |
|----------|-----|---|---|---|---|
|          |     |   | 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度   |
| 生活の課題と実践 | 5.5 | 「家族・幼児の生活、地域の生活」「衣生活、住生活、食生活」「消費生活」の中から問題を見いだして課題を設定し、その解決に向けて環境に配慮した消費生活を考え、計画を立てて実践できること。                   |   | 生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 | 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、自分や家族の消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、家庭や地域などで実践しようとしている。 |
| 幼児の生活と家族 | 12  | 幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解すること。<br>幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解すること。<br>幼児とのよりよい関わり方について考え、工夫すること。 | ・ 幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。<br>・ 幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。 | 幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。     | 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、幼児の生活と家族について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。           |